

PRESS RELEASE

2007年4月2日

森トラスト株式会社

東京都港区虎ノ門2-3-17 〒105-0001

Tel: 03-5511-2255 Fax: 03-5511-2259

森トラストグループ 2007年度入社式 訓示

森トラストグループでは、本日(4月2日)午前11時より、本社(虎ノ門2丁目タワー)にて2007年度入社式を開催し、本日より社会人となる新入社員33名に向けて、訓示が行われました。ここにその内容(要約)をご紹介します。

森トラストグループは、これまで増収を続け13期連続の増益も達成しているが、今後さらなる成長を続けるために、新たなステージとして複合企業体経営を目指している。これに向けて昨年、不動産事業、ホテル&リゾート事業、投資事業の3事業部制を敷き、プロジェクト毎に横の連携も行う、いわばマトリックス経営で臨むことにした。

今、日本は少子高齢化や人口減に伴う総需要の減少、成熟化社会の到来、原油や輸入財などの資源高といった時代のトレンドがある。制度的には、経済的鎖国とも言える規制や税制の存在が、三角合併の解禁などで変化を迎えようとしている。広く世界では、米国の弱体化、中国・インドなどBRICsと呼ばれる新興国の飛躍的成長、世界的金余り、M&Aの大きな波という潮流がある。日本も諸制度を自由化するなど、人や金が集まる魅力的な国にしないと、日本パッシングならぬ日本パッシングとして、多くの経済機会が日本を素通りして、他の魅力的な成長国に流れかねない。

企業の成長、すなわち企業価値の向上は、経営者の選択と社員の活力により実現する。森トラストグループでは、こうした事業環境や時代のトレンド、各事業の風向きやその長期的パターン特性、そしてリスク分散などを総合的に勘案し、次代のビジネスモデルとして複合企業体経営を選択した。5~6年前から資本・業務提携を活発化させ、その素地を作ってきたが、今後はそれをさらに加速していく。事業範囲も、広く都市に価値をもたらす全ての事業を対象に展開する。

今年度入社される皆さんは、この新たな森トラストグループの第一期生にあたる。変化の早い時代環境の中で、森トラストグループの進化も早い。グループとして多種多様な事業を展開していくので、様々な感性や能力を持った多様な人材を必要としている。常に視野を広く持ち、従来以上に柔軟な発想を持ちながら専門性を高めて欲しい。様々な事業に携わることになる同期の横の連携も大切にしながら、相互に感性を刺激し、切磋琢磨して、森トラストグループの企業価値向上に向けて取り組んで頂きたい。皆さんが将来、都市に価値をもたらす多様な事業を展開する森トラストグループを担える人材に成長されることを期待している。

[森トラストグループ 代表 森 章]